

# とちぎの財政

(令和6(2024)年度)

とちぎけんの予算と財政状況を  
紹介します♪



とちまるくん©栃木県

## <予算編成の基本的考え方>

I 令和6(2024)年度政策経営基本方針に基づく重点事項の積極的な展開

II 「とちぎ未来創造プラン」及び「とちぎ創生15戦略(第2期)」<sup>いちご</sup>の着実な推進



栃木県

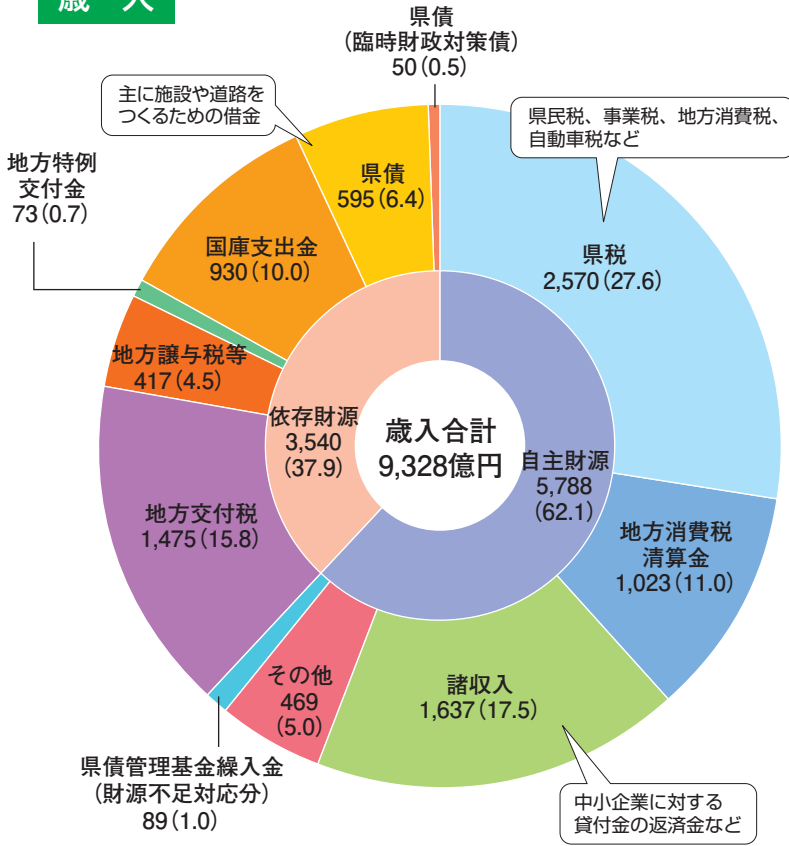
Tochigi Prefecture

# 1 令和6(2024)年度当初予算の概要等

## ◎予算規模(一般会計) 9,328億円

### 歳入

(単位：億円、%)



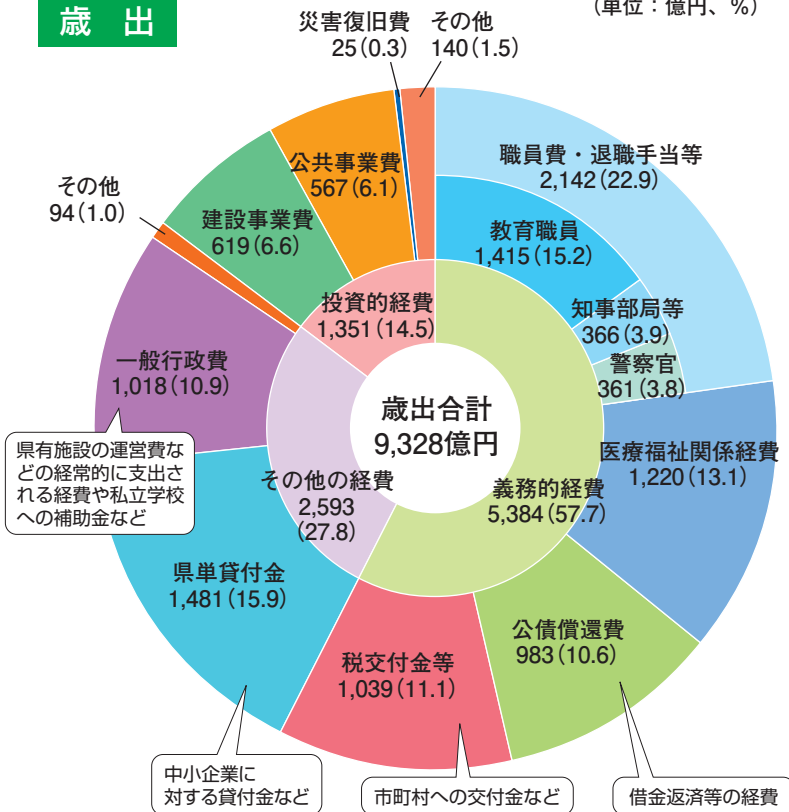
○歳入のうち、約28%が県税です。地方交付税、国庫支出金など国から配分されるものが約31%あります。

○全体の約7%を借金(県債)でまかなっているほか、足りない部分は貯金(県債管理基金)を取り崩しています。



### 歳出

(単位：億円、%)



○歳出のうち、約23%を職員費等が占めています。このうち、公立小中高等学校の先生や警察官の給与などが約83%を占めています。

○職員費等のほか、医療福祉関係経費や公債償還費など義務的経費が全体の約58%を占めています。

# 令和6(2024)年度予算の特徴

## I 令和6(2024)年度政策経営基本方針に基づく重点事項の積極的な展開

### とちぎ少子化対策緊急プロジェクトの推進

- 若者の結婚の希望をかなえる環境づくりに向けた取組の実施(婚活イベントの開催、未婚男性を対象とした家事講座の開催等)
- 子育て世帯の経済的負担の軽減に向けた第2子保育料を免除する市町に対する助成
- 中小企業における男性従業員の育休取得促進に向けた奨励金の支給(支給額拡充) など

### G7大臣会合を契機とした女性活躍の推進

- 「G7ジェンダー平等大臣共同声明(日光声明)」を踏まえた県内企業における女性管理職の育成支援やとも家事の更なる普及啓発
- 女性の雇用促進に向けた製造業における女性が働きやすい環境づくりの支援 など

### 積極的なグローバル展開による地域経済の活性化

- 経済交流ミッションのベトナムへの派遣や同国における県内企業の活動を一元的にサポートする現地拠点の設置・運営
- 本県産業団地等への企業立地促進のための助成(国が定める特定重要物資に関わる投資を行う企業については企業立地補助金の補助率の引上げを実施(半導体・蓄電池関連については補助限度額も引上げ))
- 外国人富裕層の誘客促進のための観光事業者に対するコンテンツの磨き上げ等の伴走支援や農村地域におけるグローバルビジネスの創出に向けた受入体制整備の支援 など

### DX・カーボンニュートラルの実現に向けた取組の加速

- 次世代GISや次期防災情報システム等と連携するデータ連携基盤の構築に向けた検討
- 手数料収納のキャッシュレス化や収納管理事務の効率化のためのシステム導入
- 交通分野の脱炭素化と地域のレジリエンス強化のための県内中小企業者等におけるEV・PHV導入の促進 など

## II 「とちぎ未来創造プラン」及び「とちぎ創生<sup>いちご</sup>15戦略(第2期)」の着実な推進

とちぎ未来創造プラン  
(2021～2025)

とちぎの目指すべき将来像「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気なとちぎ」の実現に向け、今後5年間に県が行う仕事の進め方等を示す県政の基本方針

とちぎ創生<sup>いちご</sup>15戦略(第2期)  
(2020～2025)

人口減少問題を克服し、将来にわたり地域の活力を維持していくため策定した栃木県版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

### 人材育成戦略

- 第三期県立高等学校再編計画に基づく施設整備の改修、公立小中学校の1人1台タブレット端末の更新に対する助成
- 多様な学びの場の拡充に向けた県立夜間中学の設置準備
- 県立美術館・図書館・文書館を本県の文化振興の中核となる「文化と知」の創造拠点として整備するための構想の策定 など

### 産業成長戦略

- スマートファクトリー化に向けた製造現場へのAI、IoT、ロボット導入に係る伴走支援
- 「とちあいか」等の生産拡大や「とちぎの星」の認知度向上に向けた取組の支援
- 林業・木材産業における多様な人材の確保・育成を図る「栃木県林業大学校」の開校・運営 など

### 健康長寿・共生戦略

- 市町が行うフレイル予防施策の効果検証、加齢性難聴に関する普及啓発及び人材育成
- 平時から感染症への対応力を強化するための感染対策コーディネーターの養成、感染症発生時の初期対応に備えた検査体制の整備
- ケアラー支援のための普及啓発、医療的ケア児等や難病患者の介護者を対象としたレスパイトケア支援 など

### 安全・安心戦略






- 新防災教育施設の整備に向けた基本設計等の実施
- 災害の未然防止を図るための河川の改良復旧・堆積土除去等の推進や民間建築物の耐震化の促進 など

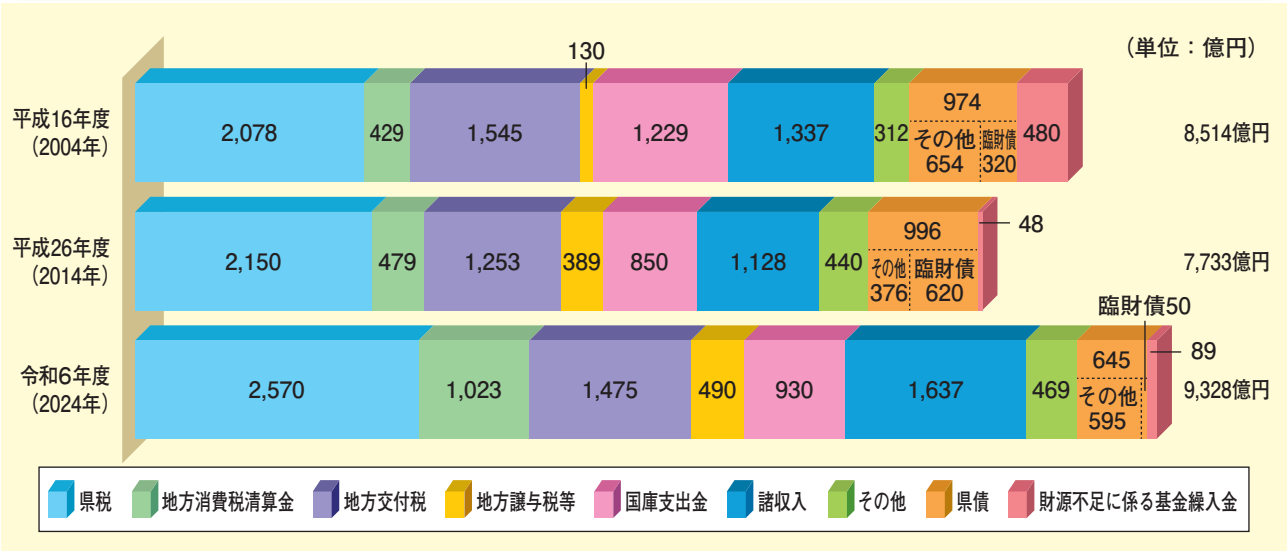
### 地域・環境戦略

- 令和7年に植樹開始400年を迎える日光杉並木街道の魅力や保護・育成の重要性の啓発
- 移住希望者の現地アテンドや移住者のサポートを行う移住促進コンシェルジュの設置、子育て世帯を対象とした移住体験ツアーの実施 など





## 2 令和6(2024)年度予算の内訳(過去の予算と比べてみると)

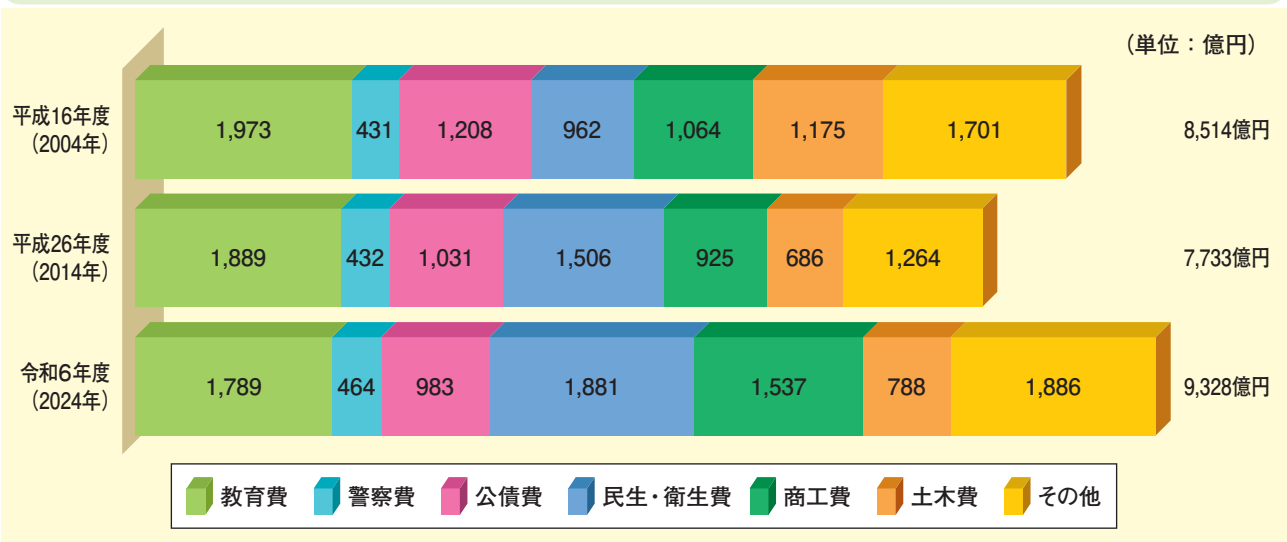
### 歳入

- 県税（）及び地方消費税清算金（）は、消費税率の10%への引上げ等により、平成26(2014)年度に比べると増加しています。
- 一方、臨時財政対策債（臨財債）（）は平成26(2014)年度に比べて大きく減少しています。
- 新型コロナウイルス感染症やエネルギー価格等の物価高騰の影響を受けた企業等に対する貸付金の返済に伴い、諸収入（）が大きく増加しています。
- 財源不足に係る基金繰入金（）は、「財政健全化取組方針」の期間中であった平成26(2014)年度に比べ増加し、令和6(2024)年度は89億円となっています。



### 歳出

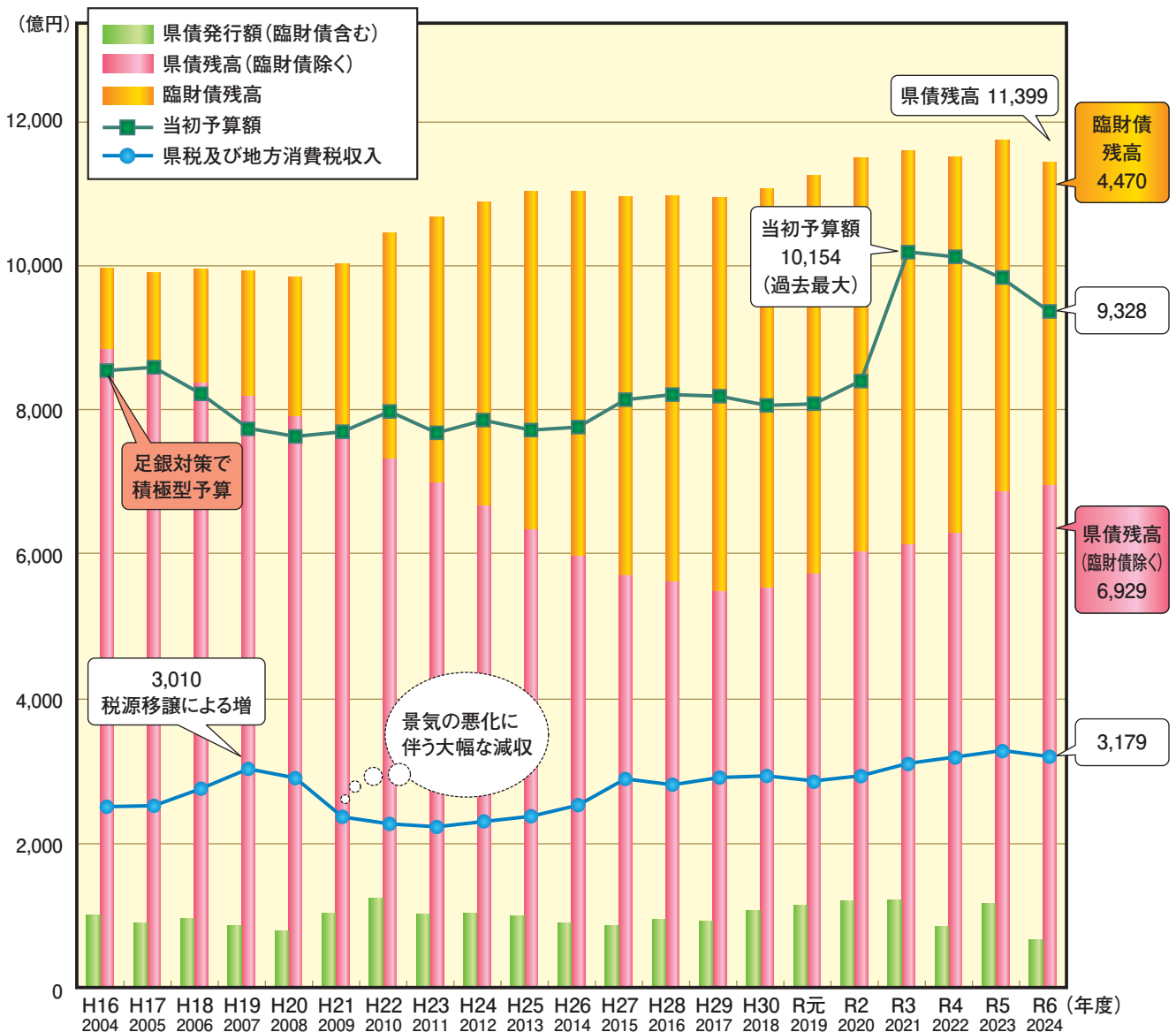
- 高齢化の進行等に伴い、福祉・医療の経費（ 民生・衛生費）が平成16(2004)年度の約2倍と大きな負担となっており、今後もこの傾向が続くものと見込まれます。
- 公共施設の建設費（ 土木費）は、平成16(2004)年度に比べて約7割になっており、大きく減少していますが、平成26(2014)年度に比べると増加しています。
- エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けた企業等の資金繰り支援のため、貸付金（ 商工費）が大きく増加しています。
- 過去の借金に対する返済経費（ 公債費）は、年間約1,000億円となっており、大きな負担となっています。また、この返済経費は、今後増加していくことが見込まれています。



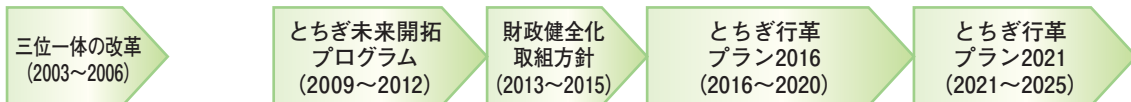
### 3 栃木県財政の推移（過去20年間をしてみると）

- 令和6(2024)年度の予算規模（当初予算額 ■）は、新型コロナウイルス感染症への対応経費の減などにより、令和5(2023)年度当初予算に対して、458億円の減となり、当初予算としては3年連続の減となりました。
- 県税及び地方消費税収入※（●）は、平成24(2012)年度以降、企業収益の回復や地方消費税率引上げ等により増加してきましたが、令和6(2024)年度は、定額減税による個人県民税の減収等により、令和5(2023)年度に対して85億円の減になりました。
- 臨時財政対策債（臨財債）を除く県債残高は、平成14(2002)年度に過去最大の9,472億円に達した以降減少していましたが、総合スポーツゾーン等の大規模建設事業などの実施により、平成30(2018)年度に増加に転じ、さらに河川の災害復旧や国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」への対応により増加傾向が続き、令和6(2024)年度末の見込額は6,929億円となっています。また、臨時財政対策債（臨財債）の残高も依然として高水準であり、令和6(2024)年度末の県債残高全体の見込額は1兆1,399億円となっています。

※県税及び地方消費税収入・・・県税と都道府県間清算後の地方消費税清算金の合計



※県債残高、県債発行額、県税及び地方消費税収入については、令和4(2022)年度までは決算額、令和5(2023)年度は3月補正後、令和6(2024)年度は当初予算額です。  
 ※臨時財政対策債（臨財債）とは、国から地方公共団体に配分する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を、いったん地方公共団体が借入れをしてまかなう県債のことです。なお、返済する際の財源は、全額、地方交付税等で補てんされることとなっています。



## 4 今後の財政収支見込み

○令和10(2028)年度までの間に、単年度で70億円台から80億円台の財源不足が見込まれており、それに伴い財政調整的基金残高は減少していく見込みです。

### 中期財政収支見込みについて

#### 概要

- ・令和6(2024)年度当初予算や国の地方財政計画等を踏まえ、いくつかの前提条件を設定し中期的な収支見込みを試算しました。
- ・今後の経済情勢の変化や国の予算編成の動向等により、試算した数値は大きく変動することがあります。

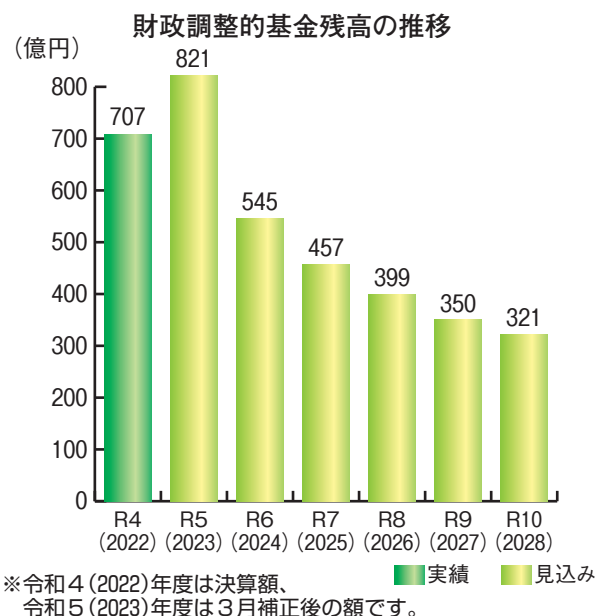
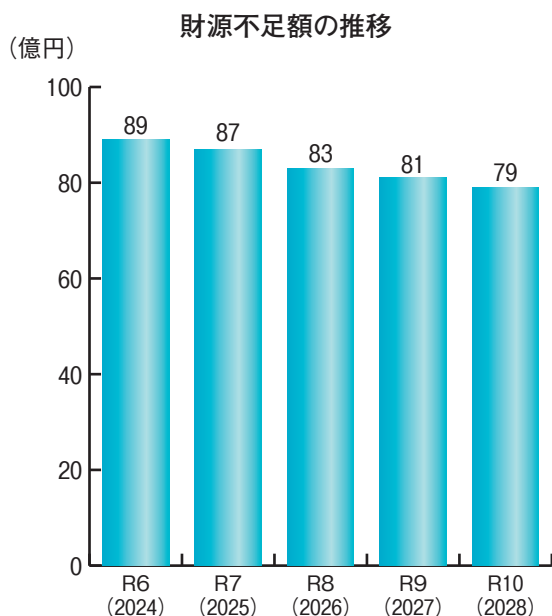
#### 試算の考え方

- ・職員費は、一般職員、教員の増減等を、退職手当は定年の段階的引上げに伴う影響額を反映しています。
- ・投資的経費には、公共事業のほか、公共施設の長寿命化経費などを見込んでいます。
- ・公債費は今後の発行額を、医療福祉関係経費は高齢化の進行等を見込んで試算しています。
- ・県税・地方消費税収入、税交付金等は、税制改正の影響を見込んでいます。

(単位：億円)

区分	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
歳出合計(一般財源)※ A	6,075	6,070	5,939	5,932	5,913
歳入合計(一般財源)※ B	5,986	5,983	5,856	5,851	5,834
財源不足額(収支差) C=B-A	▲89	▲87	▲83	▲81	▲79
基金充当額	89	87	83	81	79
年度末財政調整的基金残高見込み	545	457	399	350	321
年度末県債残高見込み	11,399	11,221	10,939	10,641	10,316
臨財債以外	6,929	7,144	7,245	7,321	7,357

※歳出合計(一般財源)及び歳入合計(一般財源)については、地方消費税清算金を他都道府県と清算した後の数値で試算しています。





## 5 財政健全化への取組

- 中期財政収支見込みにおいては、高齢化の進行等による医療福祉関係経費等の増加などにより今後も財源不足が見込まれています。
- 引き続き、財政健全化に取り組み、持続可能な財政基盤を確立していく必要があります。

### ○「とちぎ行革プラン2021」における主な取組項目

#### 1 財政の健全性の確保

- 中期的な視点に立った財政運営  
歳入規模に見合った歳出構造への転換を進め財政調整的基金の涵養を図るほか、適切な県債発行に努めます。
- 歳入確保に向けた取組の推進  
滞納の未然防止や債権回収の強化、広告収入の増大等により、歳入の確保に努めます。
- 徹底した歳出の見直し  
選択と集中による事務事業の見直しに取り組みむとともに、補助金等の必要な見直しに努めます。

#### 2 公共施設等の適正管理と総合的な利活用

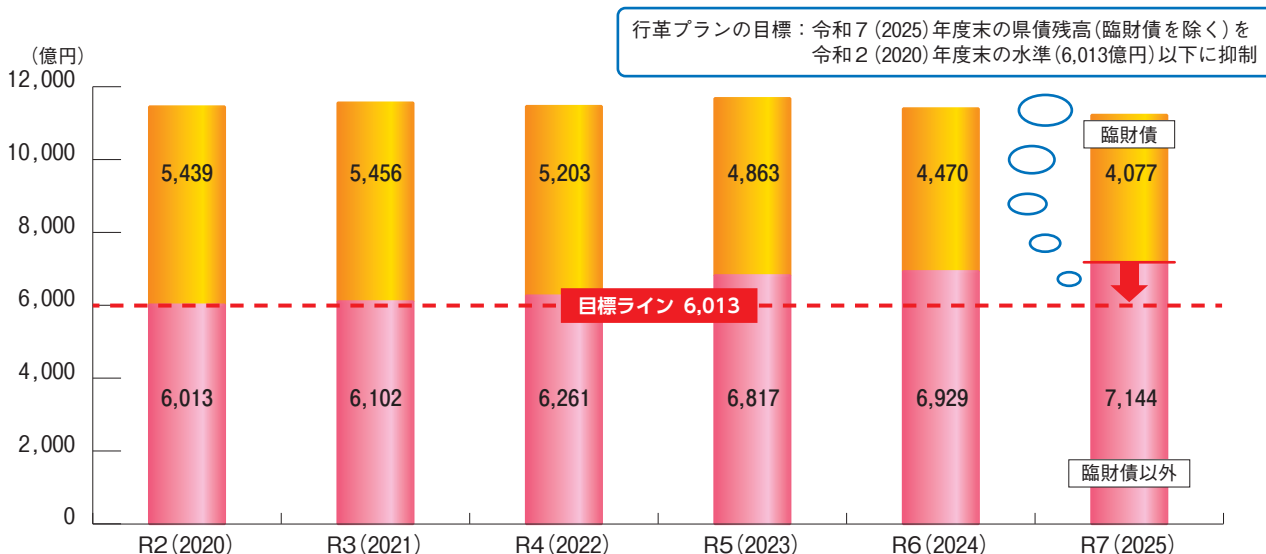
- 公共施設等の利活用の推進・最適化  
公共施設等について、総合的・計画的な管理を行うとともに、効率的な利活用や未利用財産の売却等を推進します。
- 県有建築物の長寿命化の推進  
県有建築物について、適切に点検・診断を実施し維持管理することにより、長寿命化を推進します。
- 使用料等のあり方を見直し  
県有財産の使用料等について、社会経済情勢の変化等を踏まえたあり方を検証し、適正化を図ります。

#### 3 公営企業等の自立的経営

- 公営企業の効率的な経営  
企業局経営戦略に基づき、人口減少や更新投資の増大による影響等を見据えて、経営改善に取り組みます。
- 病院事業経営の健全化  
病院事業について、経営改革プラン等に基づき自立的な経営に向けた改善に取り組みます。
- 県出資法人等の自立的な経営  
出資法人等に対し、経営の適正化や業務の活性化等に向けて、必要かつ適切な指導等を行います。

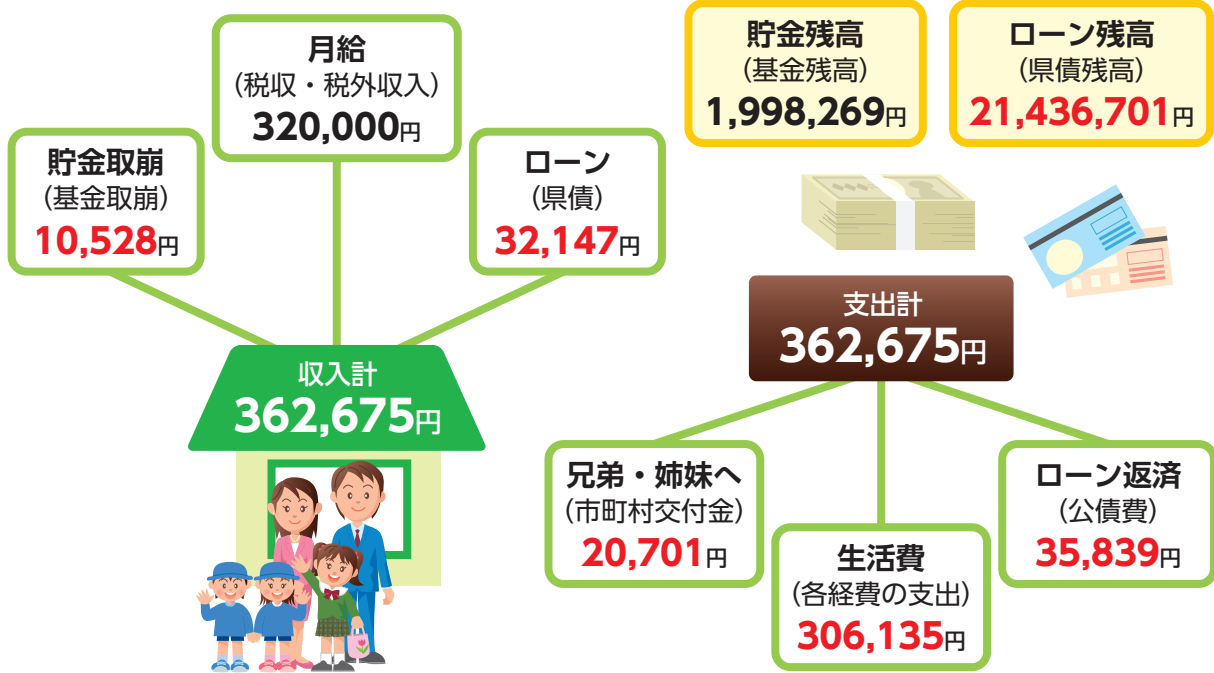
### 【県債残高の推計】

- 「とちぎ行革プラン2021」では、適切な県債の発行及び将来負担の抑制を取組内容の一つにしています。国の国土強靱化のための5か年加速化対策に呼応した事業の実施等により、引き続き、臨時財政対策債以外の県債発行額が高止まりで推移することが見込まれますが、県債の適切な発行や県有施設整備基金の有効活用等により、県債残高の抑制を図るとともに、財政措置のある有利な地方債を活用し、将来負担の軽減に努めます。



※令和4(2022)年度以前は決算、令和5(2023)年度は3月補正後、令和6(2024)年度は当初予算時点での残高です。  
なお、今後の経済環境の変化や災害の発生状況等によって、試算した数値は大きく変動することがあります。

# 栃木県の財政を月給32万円のサラリーマン世帯に例えると (令和6(2024)年度)



VERY GOODな出会いを、オールとちぎで安心サポート。

## ここから始まる恋と結婚! 自分にピッタリな相手、見つけよう!

とちぎ結婚支援センターは、結婚を誠実に希望する独身男女のポジティブな婚活につながるよう、新たな出会いの機会を提供していきます。



**VERY MATCHING!**  
とちぎ結婚支援センター

〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り2-1-5  
明治安田生命宇都宮大通りビル6階  
TEL:028-688-0880 FAX:028-688-0881



本物の  
出会い  
栃木

花々が作る夢の世界、  
自然に優しく抱かれる空間、  
心やすらぐ温泉、  
絢爛豪華な文化遺産、  
一年中食べられる苺  
本物との出会いを求めて、  
さあ栃木へ



栃木県公式観光ホームページ

## ふるさと“とちぎ”への応援(寄附)を募集しています!!

みなさまからのご寄附は、スポーツの活用による地域活性化、プロスポーツ支援、文化の振興、輝く人づくり、交通安全、福祉の向上、医療の充実、森づくり、学生の応援や日光杉並木街道保護など、ふるさと“とちぎ”づくりのために幅広く活用させていただきます。

- クレジットカードでも寄附金を納付することができます。
- ふるさと納税として、所得税、個人住民税の控除の対象になります。



◎お問い合わせ先 総合政策部 地域振興課  
TEL 028-623-2233

## 栃木県宝くじ情報

みなさん  
宝くじは栃木県内で  
買ってね。



県内で発売された宝くじの  
収益金は、皆さんの身近な暮  
らしに役立っています。

◎お問い合わせ先 財政課  
TEL 028-623-2017

## 栃木県経営管理部財政課

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20  
TEL 028-623-2017  
URL <https://www.pref.tochigi.lg.jp>  
E-mail [zaisei@pref.tochigi.lg.jp](mailto:zaisei@pref.tochigi.lg.jp)